

シビックコア地区整備制度の概要

目的

対象区域や整備の基本的方針等からなる「シビックコア地区整備計画」の策定により、魅力とにぎわいのある都市の拠点となる地区の形成を推進する。

効果

官庁施設と民間建築物等の総合的かつ一体的な整備による

○公衆の利便性向上

関連する都市整備事業および上位計画等との整合による

○地域の特色や創意工夫を活かした 良好な市街地環境の形成

国、市町村等をメンバーとする協議会等の活用による

○関係者間の合意形成の枠組みづくり

魅力とにぎわいのある地区の形成

体系

シビックコア地区整備計画の策定

(各市町村)

- 地区の区域
- 地区整備の基本方針
- 地区の空間構成、景観形成
- 関連都市整備事業

← 整合

都市整備事業、
上位計画等

← 調整

都道府県、
地方整備局等

等

事業の総合的な推進

(各市町村、国土交通省、民間等)

- 官公庁施設の整備
- 関連する都市整備事業の実施
- 地区計画による建築物等の規制・誘導 等

← 活用

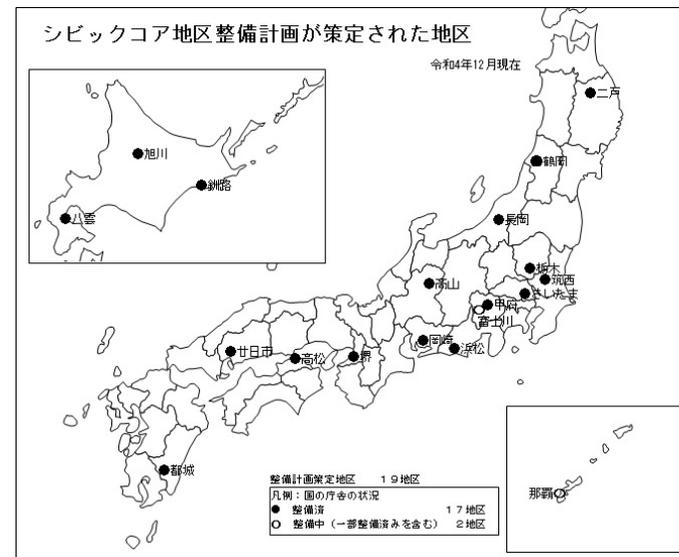
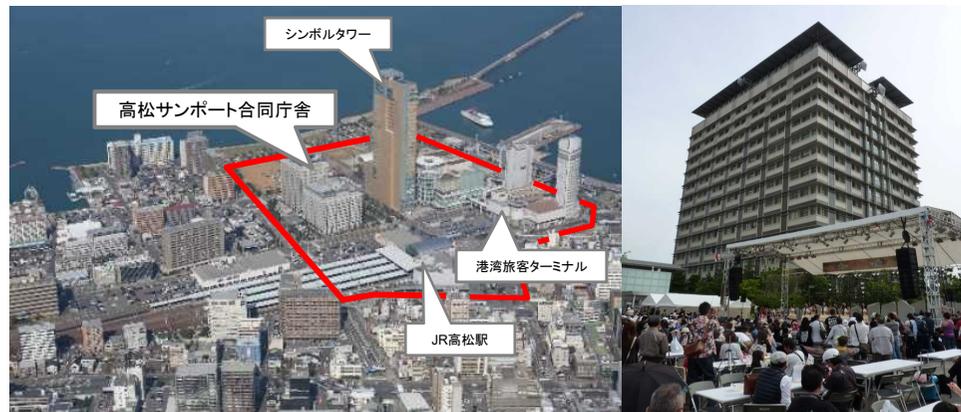
シビックコア地区
整備推進連絡
協議会

シビックコア地区整備による効果事例

全国19地区においてシビックコア地区整備計画が策定されており、シビックコア地区の整備により、魅力とにぎわいのある地区の形成に寄与している。

○香川県高松市シビックコア地区

主要ブロック官署を集約。
民間施設と連携し、高松駅前に賑わい空間を形成。



○北海道釧路市シビックコア地区

隣接する敷地を一体的に活用し、屋外アートを設置したシビックコア広場が市民オアシス空間として定着。



○広島県廿日市市シビックコア地区

周辺市街地と一体となった官公庁施設の整備。文化・医療福祉・にぎわい等の交流拠点に。

